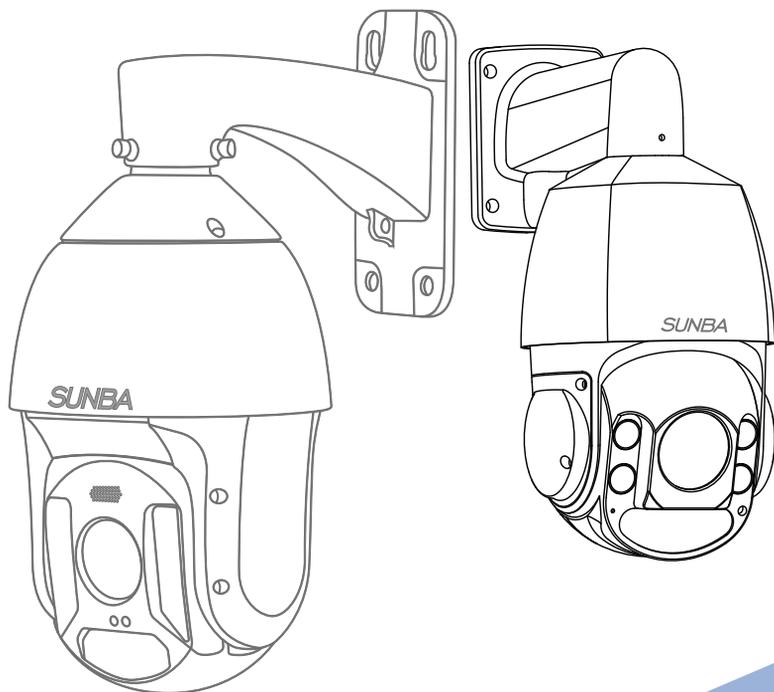


Lite Series

SUNBA® PTZ カメラ ネットワーク シリーズ

PTZ カメラ専門会社
ユーザーマニュアル V11.0



2023/07
Version 11.0



<http://guide.sunba.net> にアクセスして、Sunba IP PTZカメラ設定用のステップビデオの
YouTubeビデオチュートリアルにアクセスしてください。



警告:屋外に取り付ける前に、パッケージから取り出したデフォルトの電源アダプターへ直接接続して、カメラのローカルテストを行ってください。少なくとも24時間かけて、昼間および夜間の赤外線LEDの両方を検査してください。

MENU

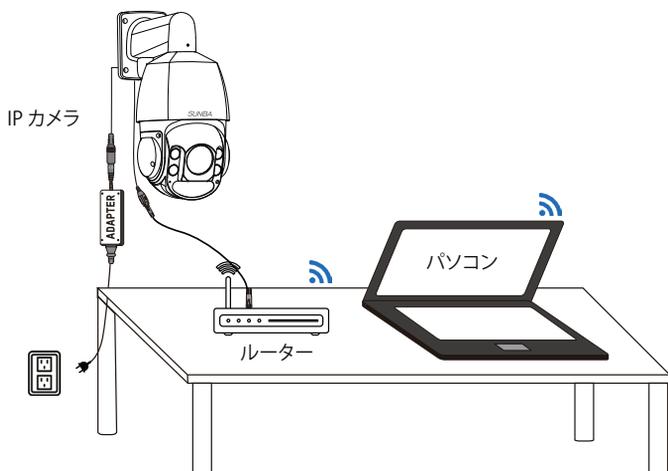
1. カメラベンチテスト	01
2. スマートフォンによるカメラのセットアップ	03
3. PCでVMSソフトによるカメラのセットアップ	05
4. カメラのWiFi設定	07
5. 屋外での取り付け	11
6. Webのアクセス	12
7. 固定IPの割り当てり	15
8. サードパーティソフトウェアによるアクセス	15
9. カメラの遠隔アクセス	17
10. プリセット・パトロール・パターン	18
11. 特別なプリセット	20
12. カメラの設定	22
13. アカウント管理	24
14. 動体検知	25
15. フェイスキャプチャ	25
16. FTP 通信	26
17. カメラのリセット	27
18. ケーブル防水対策 (IP66)	28
19. オーディオ設定	29

1. カメラベンチテスト



カメラを箱から取り出し、
最初にカメラを屋内でテストした後、屋外に取り付けてください。

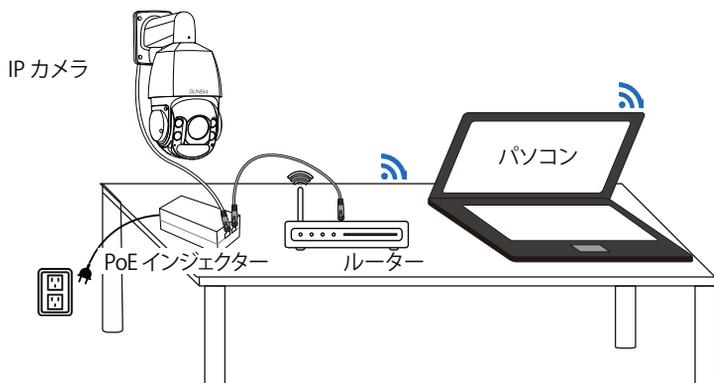
方法 1 : DC12Vアダプターと接続 (非PoE)



DC電源とカメラの間が長くなると、電気伝送が急速低下するため、ベンチテスト中は電源ケーブルを延長しないでください。ベンチテストは、電源に起因するすべての問題を除外するのに役立ちます。低電力は、

- 1) PTZ不動作、
 - 2) 赤外線不安定(カメラが繰り返し再起動する)、
 - 3) 回転不具合など
- の問題を引き起こします。

方法 2 : PoEインジェクター/スイッチと接続



PoE 規格

弊社のパンチルトズームカメラは、802.3at標準のPoE+アダプター（インジェクター/スイッチ）で駆動する必要があります。従来のPoE標準802.3afは、ポートごとに15.4Wしか供給しないため、これらのアダプターを使用すると電力不足になります。

パワーゲージ (PD)	PoE 規格	DC12V アダプター
25W	802.3at	可能

注意:802.3atはPoE +とも呼ばれます。

テスト項目について

1. 電源を入るとカメラは回転しますか？

電源が投入されると、カメラは自動的に自己診断プロセス（セルフチェック）を開始します。このプロセスでは、カメラが自動的に水平および垂直に動作して、基本的な機能をテストします。カメラ本体でセルフチェックが行われない場合は、当社の技術スタッフにお問い合わせください。※ お問い合わせする前に、ユニットを分解しないでください。

2. ライブビューと画質

ビデオストリーミングの品質を確認ください。

3. パンチルトズーム

カメラがパン、チルト、ズームアクションを適切に実行しているかどうか、を確認してください。

4. 暗視機能

暗い環境でカメラが自動的に赤外線暗視モードに変わるかどうかを確認してください。

※暗い環境で画面が白黒となります。



- ✓ 接続 Ok
- ✓ 電源 Ok
- ✓ 映像とコントロール Ok
- ✓ 昼と夜をテスト Ok
- ✓ 外に取り付ける準備ができたと思う。

質問？

Support-jp@sunbatech.com お問い合わせください

TEL：03-6629-3240（営業時間：10:00-18:00）

2. スマートフォンによるカメラ設定

このセクションでは、スマートフォンを使用してPTZカメラのセットアップする方法をご案内します。

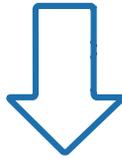
ビデオ説明 smartphone.sunba.net



XMEye



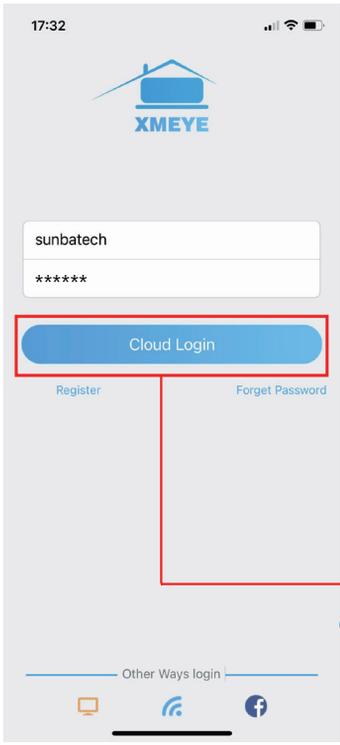
Android



APP
ダウンロード



iOS



①

登録して「クラウドログイン」を選択します(プッシュ通知には画像アラートを保存するためのクラウドアカウントが必要です)。



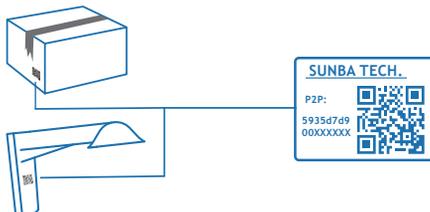
② 「+」をクリックします。

注 ☒ iSunba / iSunba Pro / XMEyeは、SunbaLiteシリーズカメラに適しています。

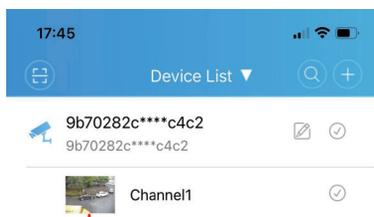


③

リモート運用または4G通信を利用する場合☑
カメラのQRコードを手動でスキャンまたは入
力して、デバイスを追加します。

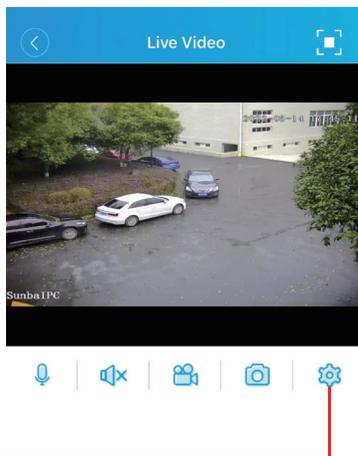


カメラとスマートフォンが同じWiFiに接続
されている場合は、アプリは自動的
に、LAN 内の Sunba デバイス表示し
ます。この際に、「検索」を使用してくださ
い。



④

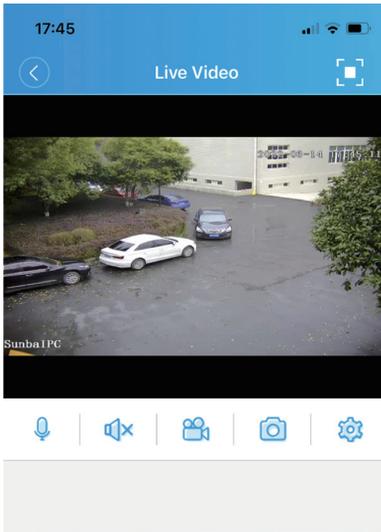
カメラアイコンを
押すと、映像のラ
イブビューが表示
されます。



⑤

カメラパスワードなどの設
定が歯車アイコンに
変更で
きます。

⑥



パン、チルト、ズームの制御、ライブビューの視聴、プリセットの設定/削除/呼び出しを行います。

-  スピーカーオン/オフ(デバイスはスピーカーをサポートしている必要があります)
-  マイクのオン/オフを切り替えます。
-  ビデオを録画し、クリップをスマートフォンに保存します。
-  スナップショットを取り、画像をスマホに保存します。
-  録画されたビデオを再生します。
-  PTZコントロール。
-  HD/SDディスプレイを切り替えます。
-  プリセット/クルーズを設定/呼び出します。

3. PCでVMSソフトによるカメラのセットアップ

コンピューターを使用してPTZカメラをセットアップする方法をご案内します。

ステップ1：CD-ROMからVMSをインストールします。

下記デフォルトのソフトウェアアカウントのID・パスワードを入力ください。アカウントは、監視ソフトウェアに不正アクセスできないようにするためのものです。これは、個々のIPカメラの本体情報ではありません。

VMS for PC: admin/admin

VMS for Mac: admin / (空白)

※日本語の設定方法は、「Login in」→「System Config」→「Language」→「Japanese」→「Apply」

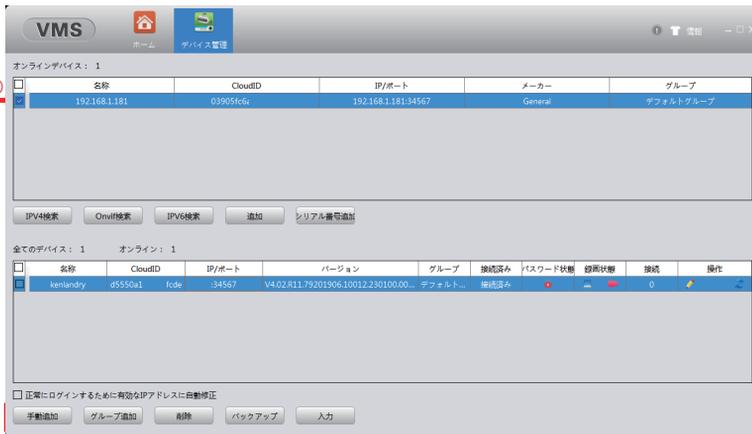
ステップ2：「デバイス管理」を開きます。

「IPV4 Search」をクリックしてカメラを選択し、「追加」をクリックしてデバイスを接続します。

デバイスが表示されない場合は、次を試してください。

- A. ファイアウォールを一時的に無効にします。
- B. カメラを親ルーターに直接接続します。
- C. カメラをPC / Macに直接接続してチェックします。
- D. support-jp@sunbatech.comにお問い合わせください。

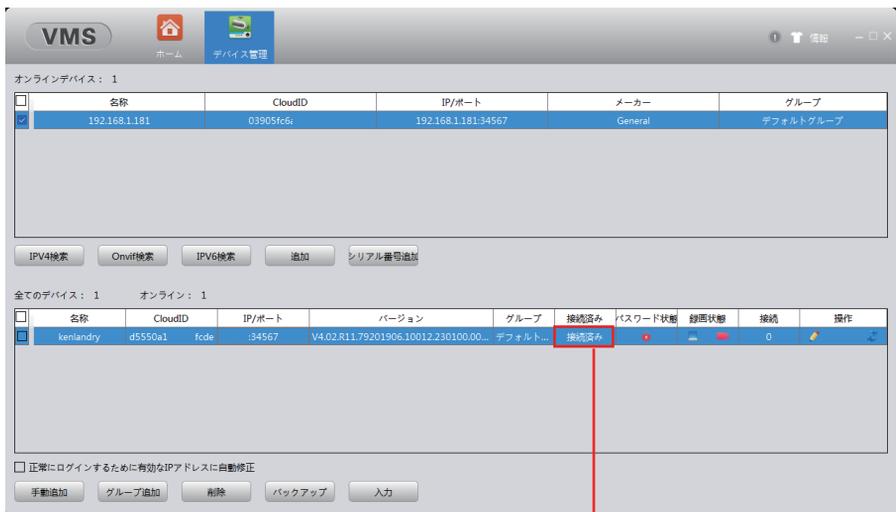




デバイスが表示されない場合は、次を試してください。

- A. 1. ファイアウォールを一時的に無効にします。
- B. 2. カメラを親ルーターに直接接続します。
- C. 3. カメラをPC / Macに直接接続してチェックします。
- D. 4. support-jp@sunbatech.comにお問い合わせください

これで、カメラのステータスに「**接続済み**」と表示されます。



「**接続済み**」にはカメラがオンラインであることを示します。

参考：

カメラのデフォルトポートは、ONVIF 8899、TCP 34567、HTTP 80、および RTSP 554です。

ステップ3 : ライブビュー

「監視」にアクセスしてください。



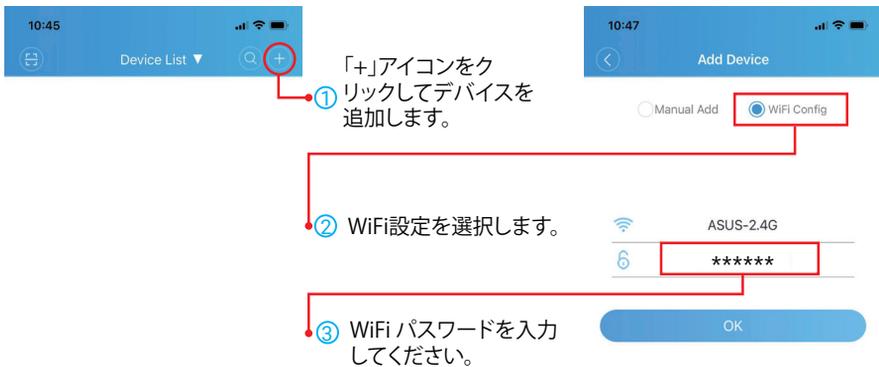
4. カメラのWiFi設定



WiFiバージョン機種 (405-ECO WiFi/405-D25X WiFi など) に適用されます。

対象機種に関するWiFi 接続のセットアップ方法を提供します。

[video tutorial wifiset.sunbatech.com](https://www.sunbatech.com/video/tutorial/wifiset)



*Refers to searching for devices under the same LAN
*Make Indicator Light Blinking Slowly, Try to make sure the distance among the device, phone and the router within 2m
Long time press the SET button until the indicator flash quickly (Part of products are needed to plug hole configuration by thimble)

方法A :スマートフォンでカメラを検索して追加します。

カメラの電源がオンになり、セルフテストが完了します。XMEye アプリを立ち上げ、直接にアプリでデバイス情報を検索して追加します。

注意: カメラ、スマホ・タブレット、ルーター間の距離が2メートル以内であることを確認してください。



注意 :スマホ・タブレットが **2.4 GHz WiFi** ネットワークに接続されていることを確認し、5 GHz やその他のネットワークはサポートされていないことを確認してください。

④ Yes/OKをクリックします。

⑤ デバイスを検索しています。
緑色の IPC アイコンをクリックします。

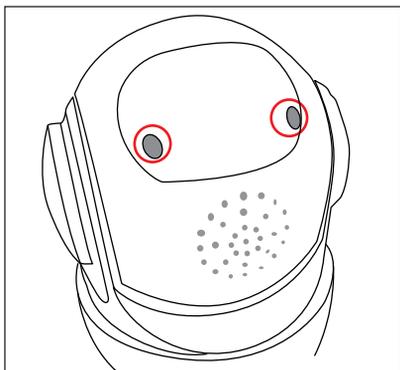
⑥ パスワードを入力します。

⑦ カメラのライブビューをクリックします。

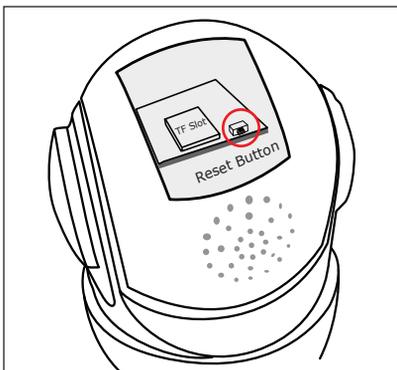
Tips: 

検索に失敗した場合は、次の2つの方法でカメラをデフォルト設定してから、上記の手順を参照してもう一度検索してください。

1. 下記のように手でボタンを押してカメラをデフォルト設定してください。



4本のネジを外してカメラの背面カバーを取り外します。



黒いボタンを約8～10秒間押し続けます。

2. カメラをPCまたはラップトップに直接接続し、VMS/IEブラウザを介してカメラをデフォルト設定できます。

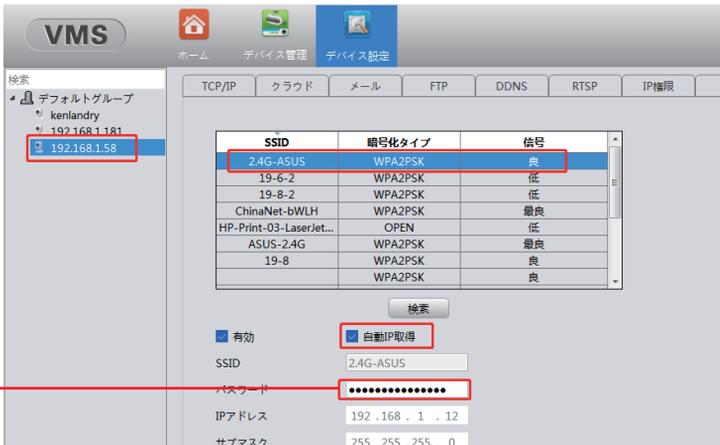


方法B☒ VMS/IE ブラウザ経由で WiFi 機能を有効にします。

VMS/IE ブラウザからカメラにアクセスする手順については、第 3 章と第 6 章を参照してください。
カメラを追加した後、[デバイス設定] > [ネットワーク] > [WiFi] に移動してください。
(Internet Explorer では、[デバイス構成] > [ネットサービス] > [WiFi] に移動してください)



- ① 「Enable・DHCPを有効にする」をクリックします。
- ② 「適用」をクリックして設定を保存します。
- ③ 「検索」をクリックして、信号が安定していて強いWiFiを選択します。



- ④ 正しいWiFiパスワードを入力します。
- ⑤ 「適用」と「OK」をクリックして、設定を保存します。

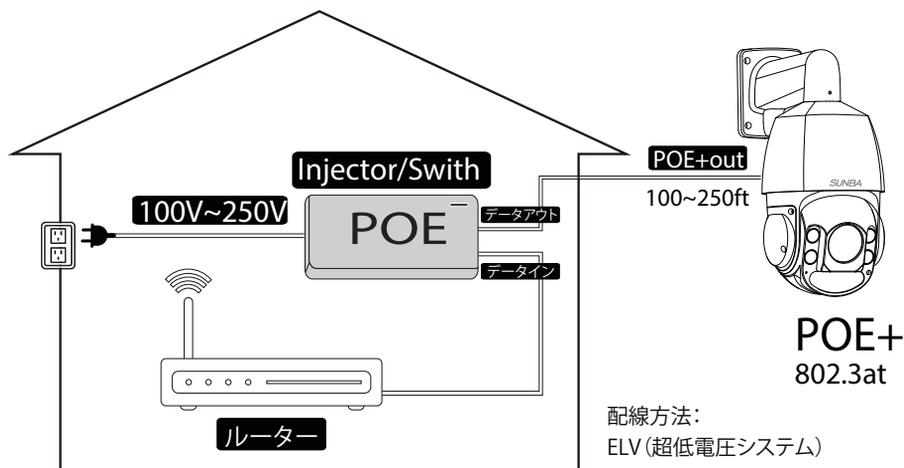
注☒最初のステップで「有効にする」をオンにした後、「適用」をクリックして設定を保存する必要があります。上記操作をしないと、WiFi信号が検索されません。

5. 屋外での取り付け

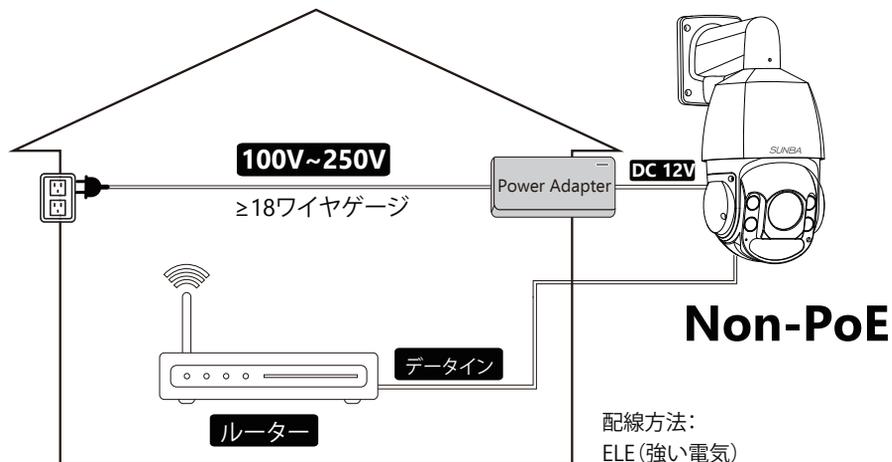


カメラをベンチテストを完了した後、屋外に設置してください(第1章を参照)。

配線方法 A: 電力 (PoE+カメラの場合)



配線方法 B: 電力 (DC12V+カメラの場合)



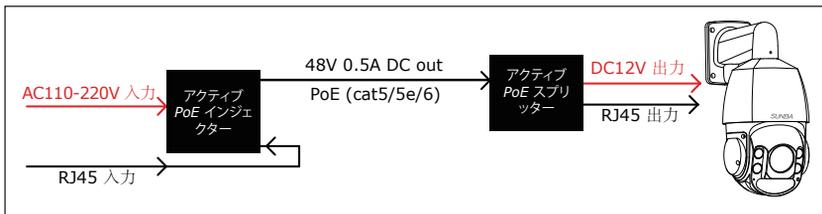
非PoEアプリケーションの場合：

電源を延長せずに、パッケージに付属の専用ACアダプター（DC12V）を使用することをお勧めします。DC延長コードでの抵抗が原因で電力が12V未満になると、カメラは夜間に適正に作動しない可能性があります。そのような状態が生じる場合は、カメラの近くでAC電源を取り、当社のデフォルトのアダプターで接続してください。

AC電源延長ケーブル（距離制限なし）または太い（ ≥ 18 AWG）DC電源延長ケーブルから選択できます。

リスク関連

- 24VAC以上の電圧アダプター（16V、24V）を使用すると、すぐに損傷します。カメラを劣化させ、保証が無効になります。
- パッシブPoEインジェクター／スプリッターを使用すると、カメラがマザーボード損傷の高いリスクにさらされ、保証が受けられなくなります。



非PoEカメラの電力にPoEを使用する場合は、アクティブPoEインジェクター／スプリッターを使用することが可能です。

6. Webのアクセス

ステップ1：VMSまたはデバイスマネージャーツールからデバイスIPを確認ください。

ユーザーは、CD-ROMからVMSまたはDeviceManagerをダウンロードできます。どちらかのソフトウェアで、カメラの現在のIPアドレスを表示します。

↑
デバイスのIPアドレスを確認する

NO	IP Address	Port	Describe	Mac Address	CloudID
<input type="checkbox"/> 1	192.168.1.12	34567		00:00:11:06:83:24	d#25d48157925
<input type="checkbox"/> 2	192.168.1.70	34567		00:12:17:58:e3:b9	c3692750087b

IP Address: 192 . 168 . 1 . 12
Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0
Gateway: 192 . 168 . 1 . 1
HTTPPort: 80
TCPPort: 34567
Mac Address: 00:00:11:06:83:24
CloudID: d#25d4815792509



ポップアップウィンドウからプラグインをダウンロードする時間がかかりそうな場合は、Sunba WebサイトからWebプラグインをダウンロードできます。

ステップ2：Webブラウザを開始する（Internet Explorer）

ロケーション/ホストフィールドにカメラのIPアドレスを入力します。カメラのデフォルトのhttpポート（80）を変更した場合は、IP: httpポートを入力する必要があります。

注：現在当社のカメラはWindows 10 Edge Explorerをサポートしていません。

ステップ3：Webプラグインをインストールする

①「ダウンロード」タブをクリックする、または

②CD-ROMからWebPluginをインストールして、Webプラグインをダウンロードしてインストールします。インストール中にブラウザが閉じていることを確認してください。プラグインをダウンロードできない場合、または転送中にソフトウェアディスクが破損している場合は、plugin.sunba.netにアクセスしてプラグインをダウンロードしてください。5分以内にインストールが有効にならない場合は、ブラウザ/コンピューターを再起動します。

ステップ4：言語を選択する

右上隅で言語を変更することができます。プラグインのインストールに成功した後でなければ、変更は反映されません。成功しない場合は「?????」と表示されます。



ステップ5. ユーザー名とパスワードを入力する

ユーザー名とパスワードを入力します。ユーザー名はadminで、デフォルト（出荷状態）ではパスワードは設定されていません。ログイン後、プライバシーを保護するため、パスワードを変更してください。必要があれば、紙に書き留めておいてください。デバイス・マネージャーでカメラをリセットしたい場合は、パスワードが必要になります。

ステップ6. ストリームを選択する

<stream menu>へ行き、メインストリーム（より高品質でネットワーク要件が高い）またはサブストリームのいずれかと接続します。

チップ: Windows10でEdgeブラウザのInternetExplorerモードを有効にする手順

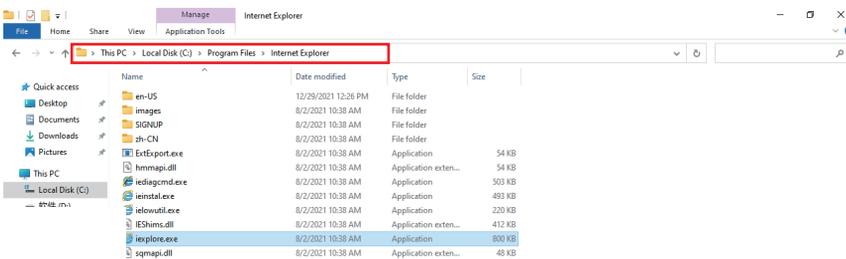
1. Edgeブラウザを開き、... クリックしてから、「設定」をクリックします。



2. 「デフォルトのブラウザ」を選択してから、次の図に従って選択します。



3. プログラムファイルでInternetExplorerを検索します。



7. 固定IPの割り当てり

ステップ 1: Internet ExplorerまたはVMSのデバイス設定画面に入り、「ネットワーク」を選択します。



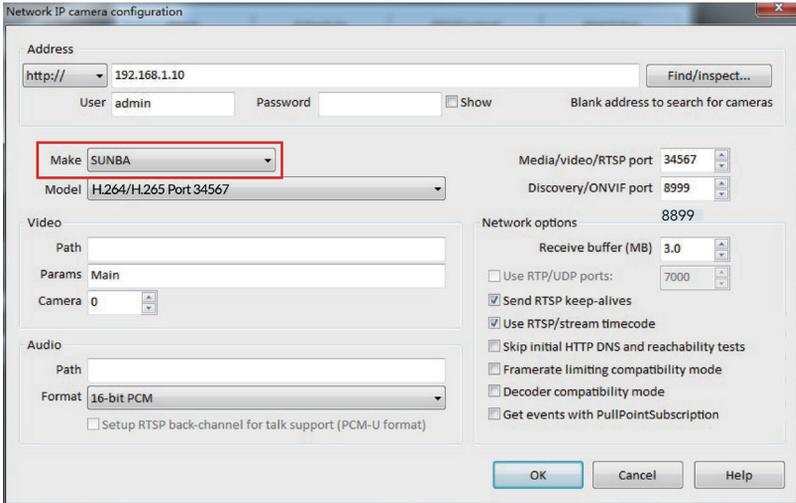
ステップ 2: DHCPオプションの選択を解除します。



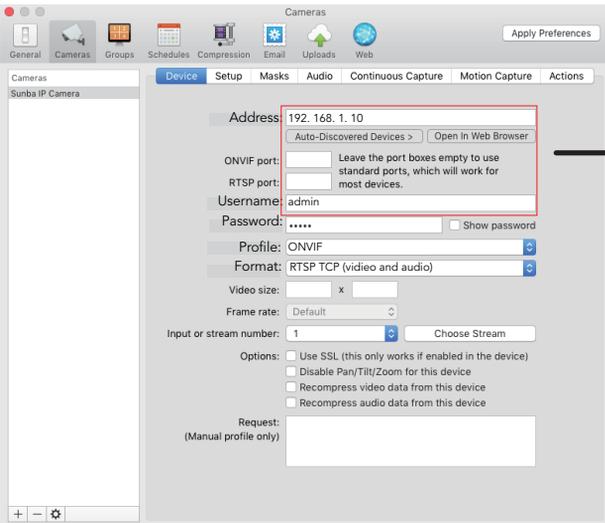
ステップ 3: カメラのIPを変更し、「適用」をクリックして変更を保存します。ユニットの電源を入れ直して、新しい設定を有効にします。

8. サードパーティソフトウェアによるアクセス

この章では、他のサードパーティソフトウェアにカメラを追加する方法を紹介します。



Blue Iris (in Windows)



カメラの対応するネットワーク情報をボックスに入力します。デフォルトでは、ONVIFポートは8899、RTSPポートは554です。エンコードがH.264に設定されていることを確認してください。

Security Spy (in Mac)

他のサードパーティIPカメラ管理ツ

他にも多く使用できるIPカメラ管理ツールがあります。WindowsおよびMacで最も人気のあるソフトウェアの設定を添付しました。一部のソフトウェア/ NVRでは、カメラのONVIFプロトコルとONVIFポート8899を使用してカメラを手動で追加する必要があります。

注：サードパーティソフトウェア/ NVRでは、異なる監視メーカーによるONVIFのカスタマイズレベルのため、特定のONVIFバージョンに応じてptz、ビデオ、および録画のみが機能します。

Sunba PTZカメラで使用したい特定のサードパーティソフトウェアがある場合は、プロトコルを統合するために提供できるリソースと支援を提供します。
support-jp@sunbatech.com経由でお問い合わせください。

9. カメラの遠隔アクセス

重要: 

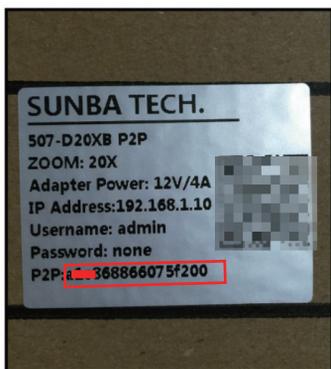
iSunba、TinyCam Pro、IP Cam Viewerなどの人気のあるスマートフォンアプリのセットアップページを取得するには、SunbaWebサイトのFAQページに移動してキーワード「mobile」を入力してください。

タイプ 1: Sunba クラウド (P2P)

P2Pクラウド技術によって、たとえ何千km離れていてもインターネット経由でカメラにリモートアクセスしたり、制御や設定を行ったりすることが可能になります。
警告:カメラのデフォルトのメディア・ポート(34567)を変更した場合やカメラのDNSがルーターと同一のサブネット上にない場合は、P2P機能が作動しない場合があります。P2Pを通じてカメラにアクセスする前に、Device Config → Version にあるNat status (NATの状態)は「connected(接続)」でなければなりません。以下の2つの方法でご自身のP2Pコード(クラウドIDまたはシリアル番号)を見つけてください。

1) Sunba Cloud IDを検討する

P2Pコード = Cloud ID = Serial Number (シリアル番号)



2) 遠隔アクセス用のSunba Cloud PlatformにクラウドIDを入力します。

インターネットエクスプローラ: xmeye.netにアクセスして「Device Login」を使用してください。カメラのクラウドIDと、関連付けられているユーザー名とパスワードを入力します。

VMS

デバイス追加

デバイス名: SUNBA PTZ

グループ: 初期グループ

ログインタイプ: CloudID

CloudID: 46989d21bb87a8 ←

ユーザー名: admin

パスワード:

メーカー: sunba

保存して続ける 確定 取消

xmeye.net (Internet Explorer)

By User

By Device

987dc021338****

admin

Password

Verify

YTW

Login and Preview

タイプ 2: ポート転送



詳細については<http://portforward.sunbatech.net>を参照してください。

HTTPポート(デフォルトでは80)とTCPポート(デフォルトでは34567)を両方も転送し、ポート転送の詳細な手順に関しては使用するルーターのマニュアルをご参照ください。Tiny CamやIP Cam Viewerなどの他のアプリでは、ONVIFおよびRTSPポートも転送する必要があります。

免責事項: 上記の方法は、すべてのポートをパブリックネットワークに開き、情報漏えいの可能性が高まるため、ポート転送の設定は推奨しません。

タイプ3: RTSP

以下のURLを使用してください:

"rtsp://IP:554/user=admin&password=&channel=1&stream=0.sdp?real_stream"
where 0 = mainstream and 1 = substream

例:

rtsp://192.168.1.10:554/user=admin&password=&channel=1&stream=0.sdp?real_stream

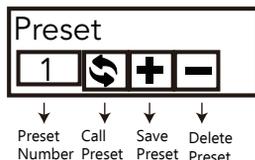
タイプ 4: VPN (仮想プライベートネットワーク)

固定IPアドレスと高度なルーター機能を持つお客様に推奨されます。まず、ルーターがVPNをサポートする必要があります。次に、ルーターの対応するマニュアルを参照して、カメラが接続されているローカルネットワークのVPNを確立してください。

10. プリセット・パトロール・パターン

注: 他のソフトウェアについては、サードパーティのソフトウェアのマニュアルを参照してください。

番号を入力し、「+」を押して設定/追加/保存します。
番号を入力し、「-」を押してプリセットを削除します。
番号を入力し、「」を押してプリセットを呼び出します。



PTZ プリセット・ポジション

Sunba ドーム・カメラはプリセットPTZ ポジションを設定することが可能であり、カメラはこれを記憶し、そのプリセットを呼び出すことで直接移動することが可能になります。プリセット・ポジションは数字で表されます。

特別なプリセット



specialpreset.sunba.netで特別なプリセットを確認する

特別なプリセットは、カメラの移動ではなく、あらかじめ設定されたプログラムのコマンドのプリセット番号です。(赤外線モードの変更や自動スキャンの境界の設定等) 特別なプリセット・コードを用いると、プリセットの設定欄に特定の数値を選択し「enter」を押すことで、IP ネットワークカメラの設定や組み込まれたプログラムに簡単にアクセス することができます。

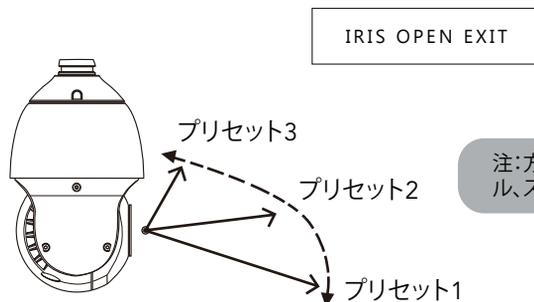
パトロール

PTZカメラは、1つのプリセットから別のプリセットに順番に移動できます。
パトロールはツアーやクルーズとも呼ばれます。パトロールに含まれる合計プリセット数は最大10です。
パトロールをアクティブにするには、最初に、ツアーしたい対応するプリセットを設定・保存する必要があります。例えば、プリセット1-10は、プリセット88を使用して呼び出すことができます。

パターン

異なるポイント間の移動を可能にするパトロールとは異なり、パターンとは、記録・再生される形でカメラが実施する一連の継続した動きの設定のことです。注意：パターンは、動作検出 (Motion Detection) およびビデオ・ブラインド (Video Blind) が無効になっていない限り作動しません。

「84 +プリセット」の追加を使用してパターンの記録を開始すると、OSD プロンプトは次のようになります。



注：方向キーを押すと、カメラはパトロール、スキャン、パターンを停止します。

11. 特別なプリセット

特別なプリセット	プリセット機能紹介	OSD 画面 表示
0~50 Preset	従来の位置プリセット	
XXX + Add Preset	プリセット〇〇を設定	PRESET IS SAVED XX
XXX + CALL	プリセット〇〇を呼び出し	PRESET XX
81 + CALL	PT位置をリセットします	CALIBRATE
47 or 81 + Add Preset	フレームスキャンの左境界を設定	LEFT BOUNDARY
48 or 82 + Add Preset	フレームスキャンの右境界を設定	RIGHT BOUNDARY
82 + CALL	フレームスキャン開始（左側から右側へ自動スキャン）	L&R SCAN
83 + CALL	すべてのプリセットをクリア	CLEAR PRESET
84 + Add Preset	パターンを設定し、その後さまざまなアクションを入力します。「IRIS+」ボタンをクリックして確定します	START PATTERN, SET PATTERN XX; COMPLETE
84 + CALL	スタートパターン	START PATTERN
85 + CALL	1~40のプリセットをパトロール	START PATROL5
88 + CALL	1~10のプリセットをパトロール	START PATROL1
89 + CALL	11~20のプリセットをパトロール	START PATROL2
90 + CALL	21~30のプリセットをパトロール	START PATROL3
91 + CALL	31~40のプリセットをパトロール	START PATROL4
92 + CALL	デフォルト	DEFAULT
93 + CALL	プリセット情報を表示	
94 + CALL	プリセット情報を非表示	
98 + CALL	360°連続スキャン	360
100 + CALL	手動で IR をオン（半側オン）	IR ON
101+ CALL	IRを手動でオフにする	IR OFF
102+ CALL	IR モードを自動（デフォルト）に設定	IR AUTO
103 + CALL	手動で IR をオン（全面オン）に設定	IR ALL ON
120	現在の明るさレベルを表示	BRIGHT XX
97 + 131 + CALL	IR on 感度 190	IR ON 190
97 + 132 + CALL	IR on 感度 200	IR ON 200
97 + 133 + CALL	IR on 感度 210	IR ON 210
97 + 134 + CALL	IR on 感度 220	IR ON 220
97 + 135 + CALL	IR on 感度 230	IR ON 230
97 + 136 + CALL	IR off感度165	IR OFF 165
97 + 137 + CALL	IR off 感度 175	IR OFF 175
97 + 138 + CALL	IR off 感度 185	IR OFF 185
97 + 139+ CALL	IR off 感度 195	IR OFF 195
97 + 140 + CALL	IR off 感度 205	IR OFF 205
97 + 180 + CALL	パークアクション無し	PA NONE
97 + 181 + CALL	パークアクションを360°連続スキャンに設定	PA 360
97 + 182 + CALL	パークアクションをフレームスキャンに設定（左側から右側へ自動スキャン）	PA L&R SCAN
97 + 183 + CALL	パークアクションをプリセット1に設定	PA PRESET1
97 + 184 + CALL	パークアクションをプリセット8に設定	PA PRESET8
97 + 185 + CALL	パークアクションをパトロール1に設定	PA PATROL1
97 + 186 + CALL	パークアクションをパトロール2に設定	PA PATROL2
97 + 187 + CALL	パークアクションをパトロール3に設定	PA PATROL3
97 + 188 + CALL	パークアクションをパトロール4に設定	PA PATROL4
97 + 189 + CALL	パークアクションをパターンに設定	PA PATTERN
97 + 190 + CALL	パークアクションをパトロール5に設定	PA PATROL5

特別なプリセット	プリセット機能紹介	OSD画面表示
97 + 160 + CALL; 97 + 161 + CALL; 97 + 169 + CALL	パークアクションの開始時間を 15 秒に設定 パークアクションの開始時間を 16 秒に設定 パークアクションの開始時間を 24 秒に設定	PA DWELL TIME 15 PA DWELL TIME 16 PA DWELL TIME 24
97 + 170 + CALL; 97 + 171 + CALL; 97 + 179 + CALL	パークアクションの開始時間を 30 秒に設定 パークアクションの開始時間を 35 秒に設定 (プリセットごとに 5 秒追加) パークアクションの開始時間を 75 秒に設定	PA DWELL TIME 30 PA DWELL TIME 35 PA DWELL TIME 75
97 + 200 + CALL; 97 + 201 + CALL; 97 + 215 + CALL	パトロールの滞留時間を 10 秒に設定 パトロールの滞留時間を 15 秒に設定 (プリセットごとに 5 秒追加) パトロールの滞留時間を 85 秒に設定	PATROL D TIME 10 PATROL D TIME 15 PATROL D TIME 85
97 + 225 + CALL; 97 + 226 + CALL; 97 + 229 + CALL	フレーム スキャン速度を 6 に設定 フレーム スキャン速度を 11 に設定 (プリセット増分ごとに 5 スピード追加) フレーム スキャン速度を 26 に設定	SCAN SPEED 6 SCAN SPEED 11 SCAN SPEED 26

IR MODE AUTO

フォトレジスターの値に応じて自動的に IR LED をオン/オフします。現在の周囲照度 (CURRENT LEVEL) の値が IR ON SENS より大きい場合、LED は自動的にオンになり、小さい場合はオフになります。周囲照度が暗い場合、CURRENT LEVEL の数値は、大きくなります。(最大値 254) デフォルトでは AUTO MODE が選択されています。

IR MODE MANUAL

IR LED を手でオン/オフにします。これは特別なプリセット 100 ~ 103 を使用しても実現できません。上記、特別なプリセットの一覧表をご確認ください。

IR ON SENS

IR LED をオンにする調整可能な暗さのしきい値。デフォルトは 210 です。

IR OFF SENS

IR LED をオフにする調整可能な暗さのしきい値。デフォルトは 185 です。

PATTERNS

パターンとは、プリセットしたポイント間の移動を可能にするパトロールとは異なり、記録・再生される形でカメラが実施する一連の連続した動きの設定のことです。84 + Add PRESET と同じ機能を持ちます。パターンを設定するには、アクションを追加するには方向キーとズームキーを使用し、アクションを終了するには Iris+ キーを使用する必要があります。各パターンスキャンは最大 31 のアクションを記憶できます。

注意：パターンは、動作検出 (Motion Detection) およびビデオブラインド (Video Blind) が有効になっている場合は作動しません。

PARK ACT

一定の時間が経過してもユーザーからの更なるコマンドを受信しない場合に、カメラが常に戻る定位置です。方向キーを使用して任意の場所にカメラの方向を移動していても、カメラに何も指示がない場合にアイドル時間経過後、自動的に設定された位置に復帰を実行します。

PARK TIME

カメラが再びPARK ACTを開始するまでの待ち時間(アイドル時間)を表します。アイドル時間のデフォルトは25秒です。

SET FRAME SCAN

フレームスキャンの左右の位置を設定します。サブメニューは次のとおりです。この機能は、設定された左右の境界間でカメラを自動スキャンすることができます。PRESET 81+Add、PRESET 82+Addでも設定できます。フレームスキャンを設定するときは、方向キーを使用して境界の位置を設定します。したがって、Iris+キーをクリックして設定を確認してください。

FRAME SPEED

カメラが360°スキャンまたはフレームスキャンを実行するときの速度を設定します。(モデル507-D20X 4Kの場合は355°です)

DWELL TIME

パトロールクルーズ中にカメラが各プリセットの位置で停止する滞留時間です。

12. カメラの設定



HDD Info:

ストレージデバイス(TFカード)の情報

LOG:

カメラのイベント、アラーム、アクティビティに関する記録

Version:

カメラのシリアル番号、バージョン、およびファームウェアの情報

Reboot:

カメラの再起動

Upgrade:

カメラのファームウェアをアップグレードします。まず、アップグレードファイル(「bin」形式)をダウンロードする必要があります。

Image Storage:

スナップショットを作成して、Eメール、FTP、またはTFカードに保存します(サポートされている機種のみ)。

Record:

カメラの録画プランとモードを設定します。「手動」と「停止」を選択すると、手動でオンとオフを切り替えることができ、「タイミング」を使用すると、録画が行われるスケジュールを設定できます。



デバイス設定にアクセスする方法:

IEの場合:「DeviceCfg」をクリックします。

VMSの場合:「デバイス設定 (Device Config)」を選択します

(追記:ONVIFではなくSunbaプロトコル経由でカメラを追加する必要があります)



General:

システムの言語と日付を変更します。

Encode:

ビデオの品質と接続性に影響する解像度、ビットレート、およびその他の要因を変更します。オーディオを有効/無効にします。

Network:

カメラのIPアドレス、ゲートウェイ、DNSなどを設定します。

NetService:

NTP、電子メール警告、WiFiおよびその他のサービスを構成します。

GUI Display:

カメラ名、時間タイトル、その他の表示設定をカスタマイズします。

Camera Parameter:

露出レベル、ワイドダイナミックレンジ、シャッタースピード、画像の方向(フリップ、ミラー)などのカメラパラメーターを設定します。

HDD Manage:

ストレージデバイス(TFカード)を管理します。

アカウント:アカウント情報(ユーザー名/パスワード)とその権限レベルを追加、削除、変更します。

AutoMaintain:

自動再起動プランを設定し、カメラのキャッシュを空にします。

Default:

現在のカメラ構成情報をデフォルトに設定します。インポート・エクスポート:カメラの設定とログをインポート/エクスポートします。

ImportExport:

カメラの設定とログをインポート/エクスポートします。

13. アカウント管理

注意:カメラアカウントはVMSソフトウェアアカウントと同じではありません。VMSを開くと、VMSプログラムにアクセスするためのパスワードの入力を求めるプロンプトが表示されます。このアカウントは、デスクトップでのVMSソフトウェアの不正使用を防ぐために設定されます。

← カメラではなくVMSソフトウェアのアカウント

カメラアカウントは、ネイティブクライアントによってのみ管理できます。サードパーティのソフトウェアは、カメラのプライベートプロトコルにアクセスできないため、アカウント情報を変更できません。

VMS: Device Config->Tool Manager->User Manager

CMS/IE: Device Config-> Account

グループとユーザーの権限 (許可) :

カメラ制御やビューに対する権限を設定し、同じグループで共有・アクセスすることができます。たとえば、カメラの制御が制限されている「ゲスト」グループに複数のユーザーを設定できます。

複数のアクセスを許可 :

複数のユーザーが同じユーザーアカウントにアクセスしたい場合は、ユーザーを追加するときに「共有可能」または「再利用可能」オプションを必ずチェックしてください。



アカウントの安全を守るため、デフォルトのパスワードは必ず変更してください!

14. 動体検知

動体検知 遮断警報 停止警報

有効 ———— モーション検出を有効にする

検出領域を変更する

検度 中 エリア 設定

時間帯 設定 ———— 検出スケジュールを編集する

間隔 2 秒

警報出力 チャンネル1 有効 遅延 10 秒

録画 チャンネル1 有効 有効 遅延 10 秒

PTZ チャンネル1-なし なし

メール送信 オン ログ オフ

警報音 オフ FTP オフ スマホ通知 オン

アラートフォーマット

ブザー：このオプションを有効にするには、NVRのアラームインターフェイスにサイレンを接続する必要があります。

電子メールの送信：動体検知機能を有効にし、デバイス設定->NetService (VMSのネットワーク)を介して電子メール情報を入力します。

スナップショットオプションを有効にして、スナップショットを含む電子メールアラートをアクティブにすることもできます。

ログの書き込み：アラートを受信するたびにログが画面に表示されます。

FTP：第15章を参照してください。

携帯レポート：このオプションを有効にし、スマートフォンのiSunbaアプリに(またはxmeye.net経由で)アカウントを登録し、プッシュ通知をアクティブにしてテキストアラートを受信します。

15. フェイスキャプチャ

フェイスキャプチャ機能は、Sunba405-D20XV2でのみサポートされています。

601-D20X V2、305-D4X、405-ECO、およびVF-4Xであり、人間の顔のスナップショットをキャプチャ、保存、および参照できるようにするには、SunbaNVRモデル2008SEと組み合わせる必要があります。この機能を実現するには、ファームウェアのアップグレードが必要になる場合があります。セットアップの詳細な手順については、SunbaNVRのユーザーマニュアルを参照してください。

16. FTP通信

検出したスナップショットとビデオをFTPにアップロードできます。

ステップ1: 「デバイス設定」の「スナップショット設定」または「レコード設定」の「検出」オプションを忘れずにチェックしてください。

ステップ2: VMS: デバイス設定->ネットワーク-> FTPCMS /ブラウザ: デバイス設定-> NetService-> FTP

録画時間	<input type="text" value="10"/>	分			
プリレコード	<input type="text" value="10"/>	秒			
モード	<input checked="" type="radio"/> 自動	<input type="radio"/> 手動	<input type="radio"/> しない		
週	<input type="text" value="毎日"/>	自動	検知	警報	
時間帯1	<input type="text" value="00:00"/>	<input type="text" value="23:59"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時間帯2	<input type="text" value="00:00"/>	<input type="text" value="23:59"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時間帯3	<input type="text" value="00:00"/>	<input type="text" value="23:59"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時間帯4	<input type="text" value="00:00"/>	<input type="text" value="23:59"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

検索	TCP/IP	DAS	クラウド	Email	FTP	DDNS	PPPoE	RTSP
初期グループ 192.168.1.11	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	サーバアドレス	<input type="text" value="FTP"/>	サーバポート	<input type="text" value="21"/>	ファイルの安定したアップロードを保证するために、最大ファイル長を制御することをお勧めします。		
	<input type="checkbox"/> 匿名	ユーザー名	<input type="text"/>	パスワード	<input type="text"/>			
	最大ファイル	<input type="text" value="128"/>	MB					
	リモート目録	<input type="text"/>						

ステップ3 :

動体検知を有効にします (ビデオ検出またはビデオ動体で)。

第15章を参照してください。次にFTPオプションを有効にします。

スナップショット:

ビデオ検出でスナップショットも有効にする必要があります。

ビデオ:

ビデオをFTPにアップロードするには、ビデオ検出で記録を有効にし、ストレージメディアを用意する必要があります。他の多くのネットワークカメラと同様に、TFカード (カメラの内蔵メモリスロット内に取り付ける) またはFTPへの転送ステーションとしてNVRが必要です。これは、ストレージメディアがないとカメラがFTPとの接続を確立する前にビデオファイルを保持するのに十分なRAMを持たないです。

有効

感度 エリア

時間帯

間隔 秒

警報出力 有効 遅延 秒

録画 有効 遅延 秒

PTZ

メール送信 ログ

警報音 スマホ通知

17.カメラのリセット

オプション1: カメラのパラメーターと構成をリセットする (IE / VMS / CMS) デバイス構成→デフォルト。

オプション2: カメラのパラメーターと構成をリセットする→カメラ内部のボタンを手動で押します。

オプション3: ポートとIPアドレスなどのカメラネットワークの設定をリセットする DeviceManager→ResetConfig.

オプション4: カメラネットワーク設定をリセット/変更する (ログインエラーのタイムアウト) ONVIF デバイスマネージャーと呼ばれるサードパーティのツールをダウンロードします。

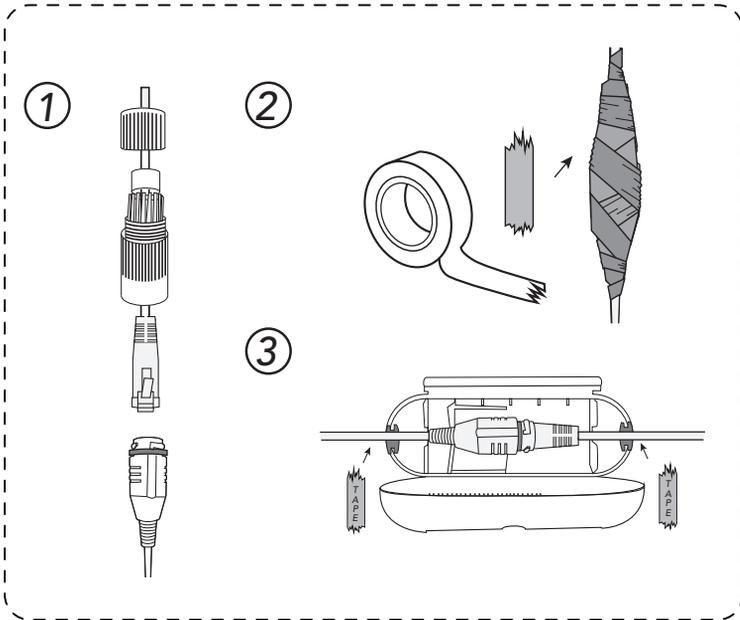
オプション5: パスワードをリセットする
 デバイス構成-アカウント-安全な質問でデバイスのセキュリティ質問を設定して覚えている場合は、パスワードをリセットできます。

オプション6: リセットツール (工場出荷時のリセット)
<http://reset.sunba.net> にアクセスしてリセットツールをダウンロードし、安全コードをSunbaサポートチーム (support@sunba.net) に送信してリセットコードを取得してください。リセットコードは、個々の安全コード専用です。

18. ケーブル防水対策 (IP66)

カメラ本体はIP 66防水規格です。ただし、ケーブルを接続すると、さまざまな用途で水にさらされる可能性があります。ユーザーがカメラのケーブルコネクタを保護するための予防策を講じることを常にお勧めします。

下記3つの方法を案内します。



- 一部の機種には、カメラと一緒に出荷される防水イーサネットキットがあります。防水キットを適用するには、クリスタルヘッドを切断し、イーサネットケーブルを防水キットに通してから、最後にクリンバツルを使用してクリスタルヘッドをケーブルに戻す必要があります。
- 電気絶縁防水テープを使用することは水露出のためのコネクタを保護する最も普及した方法の1つです。
- 電気絶縁防水テープと一緒に防水コネクタプロテクターを使用できます。



19. オーディオ設定

注 ☑カメラ405-5MPには、集音機能付きのマイクが内蔵されています。このモデルに追加のマイクを取り付ける必要はありません。オーディオを有効にする方法は、「デバイス設定→エンコード→ビデオ/オーディオ」にチェックを入れます。



保証請求の手順（交換部品の出荷依頼）

お客様の問題を正確に特定して適正な部品をお送りできるように、support-jp@sunbatech.com に連絡し、以下のすべての質問にお答えください。

1. 装置への電力供給はどのように行い、ケーブルが原因ではないことを確認しましたか？
2. PTZ 機能は作動しますか？
3. 電源を入れたら、セルフテスト中にPTZ 機能は作動しますか？
4. 可能であれば、お客様の問題を当社技術スタッフが遠隔からチェックおよび確認するため、ご利用中のカメラの臨時のゲストアカウント（遠隔検査用のアカウント）を開設してください。
5. お客様の注文番号

保証内容

1. この製品には部品のみを対象とした1年間の保証期間が設けられています。300 ドルを超える価値を有する大半の製品に関して、お客様が初めてそのアイテムの修理を受ける場合には、当社が人件費を負担させていただきます。ご希望であれば、交換部品を直接お客様にお送りし、お客様ご自身にインストールしていただくことも可能です。その場合はインストール説明書をお送りしますが、交換作業中に生じる損傷に対してはお客様の責任となります。保証期間中にまず当社にご連絡いただき、保証条件が満たされていることをご確認ください。

2. ユーザーによる誤用または不適切なインストールの結果として物理的損傷を受けた製品または正常な操作条件下にない製品に対しては、当社の保証は適用されません。

3. 当社は、米国にある修理センターから購入者の指定の住所までの片道発送を行います。海外にお住まいの場合は、お客様の判断で米国または中国のいずれかへの製品の返送コストをご負担いただくこととなります。繰り返しになりますが、お客様に部品をお送りすることも可能です。

返品条件

カメラの受領後30 日以内とします。返金または交換のいずれかを選択することができます。

ご不明な点がございましたら、support-jp@sunbatech.com までお気軽にお問い合わせください

SUNBA®テクノロジー

